

まちづくりに全力投球!!

市民の皆さんとの約束を大切にします

重点目標①

新ごみ処理施設は市内の用地活用を第一に考え事業を進めます。

- ごみ処理の広域化は出来る限り維持
- 建設予定地の選定過程や事業費など、疑問点の明確化

重点目標②

「教育を受けるなら行田で」と言われるよう、学力の向上、教育の充実を推進します。

- 全教科、県内上位を目標に
- 他市の良いところは積極的に取り入れ
- 学童保育室など色々な場所での学習を推進

重点目標③

子育て支援の充実、人口減少対策の強化に取り組みます。

- 保育園、学童保育室の待機児童ゼロを推進
- 就職相談窓口の充実やスキルアップを目指す人への支援充実
- 積極的な企業誘致の展開

重点目標④

観光の充実とビジネス化を目指します。

- 観光資源をビジネスにつなげる仕組みづくり
- 食事、土産物、宿泊などを一括してマネジメントできる体制づくり
- 観光協会を独立させ、その道のプロを活用
- 観光行政の活性化により地域経済を拡大し、新たな雇用の創出

【早期に実現を目指します】 手順や財源の確保などの検討を行い、できることから積極的に取り組みます。

- 市長給与を50パーセントカットし、その財源を各種事業に活用
- 副市長の公募実施
- 市職員のスキルアップにより、行政効率をさらに高め市民サービスを向上
- 子どもたちのために学校統廃合を推進
- 給食費の無償化推進
- 秩父鉄道行田市駅へのエレベーター設置については調査を実施



行田市長 石井直彦

ごあいさつ

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆様のご支援をいただき、新元号「令和」のスタートとともに市政の舵取りを担わせていただくこととなりました。身に余る光栄であると同時に、その責任の大きさに、改めて身の引き締まる思いです。

私は、60年ぶりとなる市役所職員経験のない生粋の民間出身の市長です。これまで企業で手掛けてきた数多くの店舗開発、そして塾の経営などで身に着けた民間の感覚を存分に市政に取り入れ、行田市をより良いまちに生まれ変わらせたいと考えています。

今後の市政運営においては、十分な現状分析、迅速な判断や行動、そして徹底したコスト意識を基本といたします。もちろん、市民第一主義を念頭に置いてまいります。幸い、選挙を通じて多くの市民の方から意見を頂戴いたしました。これら一人一人の市民の声を大切に、行政運営に出来る限り反映させてまいります。

私は行田市のより良い変化を求め、全ての市民が「行田市に住んで良かった」「これからも行田市に住み続けたい」と思える「市民に喜ばれるまちづくり」を目指し、市民の皆様の声を大切にしながら、市政運営に全力投球である覚悟です。今こそ、行田市を暮らしやすく誇りをもてるまちに生まれ変わらせるため、市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

民間出身

石井市政が新元号とともにスタートしました!

市民に喜ばれるまちづくりを目標として